



# エアブローガン用パルス発振ユニット HASV08 “エア連打”<sup>TM</sup>

9IM-E008-a

発行：2015.11.19

## 取扱説明書

このたびはParker製品をご採用いただきありがとうございます。ご使用に際し取扱説明書を良くお読みのうえ、正しくご使用ください。なお、この取扱説明書は機器の使用中に分からないことがあった場合に、いつでも読み返せるように大切に保管してください。また、この取扱説明書が汚れたりして内容を読むことができないときや、紛失したときは販売店または弊社へご連絡ください。

### 安全にご使用いただくために

ここに記した注意事項は、当社製品を安全に正しくお使いいただき、人身への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は、取り扱いを誤った場合に生じる人身への危害や財産への損害の大きさと切迫の程度を表示するために、「危険」「警告」「注意」の三つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですから、必ず守ってください。また、JIS B 8370<sup>\*1</sup>、労働安全衛生法、高圧ガス保安法その他の安全規則についても必ず守ってください。

	<b>危険：</b>	取り扱いを誤った場合、人が死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。
	<b>警告：</b>	取り扱いを誤った場合、人が死亡もしくは重傷を負う危険が生じることが想定される場合。
	<b>注意：</b>	取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う危険が生じることが想定される場合および物的損害のみが発生が想定される場合。

<sup>\*1</sup> JIS B 8370: 空気圧システム及びその機器の一般規則及び安全要求事項

### 警告

- **エアブローガンに接続して使用してください**  
本製品は、エアブローガンに取り付けて使用する目的で設計されています。その他の用途では使用しないでください。
- **エアコンプレッサによる圧縮空気で使用してください**  
高圧ポンペや圧縮空気以外のガスで使用しないでください。
- **エアブローガンは人や動物に向けないでください**  
圧縮空気、または圧縮空気中で飛ばされた異物などにより、人体に重大な影響を及ぼす恐れがあります。
- **保護メガネ、及び耳栓を着用してください**  
本製品の使用に関わらず、エアブロー作業を行うときは、保護メガネ、及び耳栓を着用してください。飛散した塵埃が目に入ることによる視力の低下や、騒音性難聴になる可能性があります。
- **製品の分解、改造はしないでください**  
分解や改造を行うと、正しく動作しなくなるだけでなく、事故の原因となります。

### 注意

- **配管継手は確実に取り付けてください**  
配管の取付けに不備があると、配管が外れてエアホースなどが激しく暴れて危険です。製品本体だけでなく、チューブ継手やカプラの接続も、ゆるみがないことを確認してからご使用ください。
- **医療器具、調理器具等には使用しないでください**  
本製品には極少量の潤滑剤が塗布されています。潤滑剤による汚染が懸念される用途には使用しないでください。

## 製品仕様

使用流体	圧縮空気	
使用圧力範囲	0.35 ~ 0.8MPa	
最大流量	※1	1300L/min (@0.5MPa)
使用温度範囲	※2	10~50℃
パルス調整範囲	5~15Hz	
ポートサイズ	IN	Rc1/4
	OUT	R1/4
質量	155g	

※1 最大流量とは、本製品の流量性能を示したものであり、実際の消費流量は、本製品に接続したエアブローガンによって決まります。

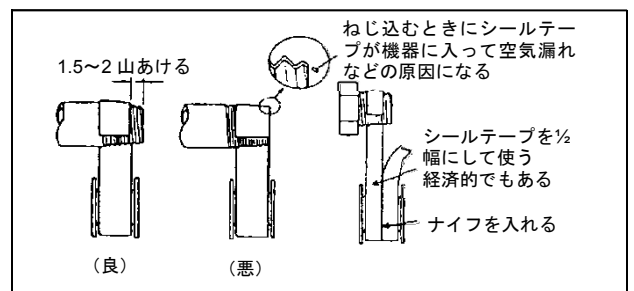
※2 使用温度範囲よりも低温になると、パルスブローが不安定になることがあります。その場合は一時的に連続ブローでお使いください。使用温度範囲内では正常に動作します。

## 製品の取付け



《取付例》

1. 配管する前に、配管内を十分フラッシングして配管内の切粉や切削油、ゴミ等を除去して下さい。ねじ部にシールテープを巻く場合は、ねじ先端部を1.5~2山残して巻いて下さい。  
※ 嫌気性ゆるみ止め剤は使用しないでください。本製品内に混入して機能を阻害する恐れがあります。



2. 配管、継手をねじ込む際は、切粉やシール剤が内部に混入しないようにしてください。また、締め付けトルクは、下記の範囲内で締付けて下さい。

ポートサイズ	締め付けトルク (N・m)
R・Rc1/4	12～14

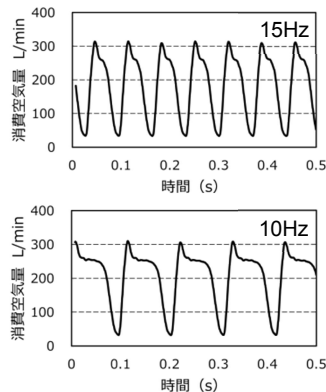
3. 配管の上流側には、ろ過度  $5\mu\text{m}$  以下のエアフィルタを必ず設置してください。給油する必要はありません。
4. 本体に示した方向に空気が流れるように取付けて下さい。逆に取り付けると本製品は動作しません。
5. 本製品はエアブローガンに直接取り付けてください。カプラなどを介して接続すると、圧力損失の原因となるため、性能が低下する恐れがあります。
6. 本製品は、防水・防滴構造ではありません。雨水等が掛かる場所には設置しないでください。また結露する場所や直射日光を避けて設置してください。

## 製品機能

パルス-連続  
切換ボタン



パルス調整トリマ  
(吐出時間調整)



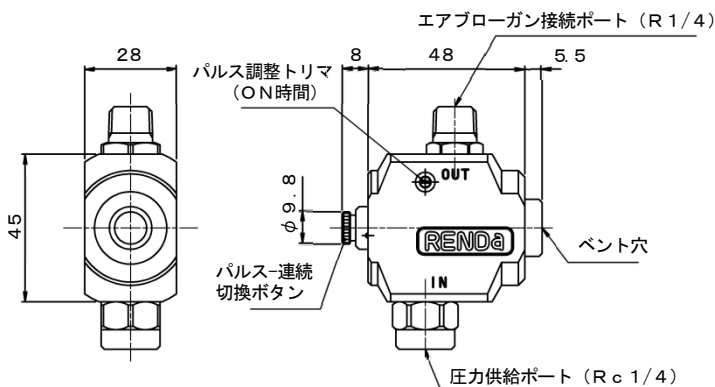
### 【パルス調整トリマ】

パルス調整用の絞り弁です (約 5~15 Hz)。マイナスドライバで時計回りに締め込むと、エア吐出時間が長くなります。反時計回りに緩めると、エア吐出時間が短くなります。エア遮断時間は約 30ms の固定です。接続するエアブローガンや対象物に応じて、エア吐出時間を調整してください。調整角は約 1 回転です。時計回りの最後まで締め込むと動作しなくなりますが、故障ではありません。

### 【パルス-連続 切換ボタン】

連続ブローが必要なときは、このボタンを押してください。ボタンを押している間は、連続ブローを吐出します。また、ボタンを押した状態で時計回りに  $90^\circ$  回すと、連続ブロー状態を維持できます。解除する場合は、反時計回りに戻してください。

## 主要寸法



## 使用上の注意事項

- エアフィルタのドレン抜きは定期的に行ってください。ドレンは作動不良の原因となります。定期的な実施が難しい場合には、自動排水機構 (オートドレン) 付きエアフィルタのご使用をお勧めします。
- コンプレッサは定期的な保守点検を行ってください。コンプレッサオイルが劣化したスラッジは、空気圧機器の作動不良の原因となります。コアレスフィルタは、エアフィルタでは捕獲できない油分やスラッジを除去します。コアレスフィルタの設置をお勧めします。

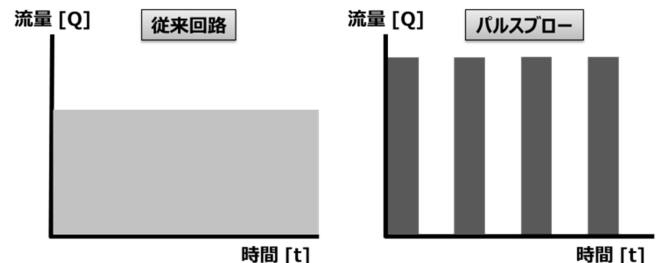
## パルスブローの効果

工場で使用されている圧縮空気のうち、50%以上はエアブローで消費されていると言われています。パルスブローは、仕事の質は従来のまに、圧縮空気の消費量を減らすことで省エネ対策となります。

- ・穴加工、タップ、複雑形状ワークでの切屑除去
- ・こびりついた塵埃、粘性の高い液体の除去
- ・狭い空間でのブロー
- ・コンプレッサの負荷率低減
- ・省エネ活動

これらの用途では特に効果的ですが、万能ではありません。お使いのエアブローガンによっては、除去効果が低下する場合があります。ノズル径  $\phi 2$  以上、圧力損失の少ないエアブローガンへの接続をお勧めします。

また、エアブローガンへの供給エアを減圧していた場合、本製品導入と共に減圧弁を取り外せば、エネルギー損失の少ない回路となり、従来よりも強力なブロー効果が得られます。



### 【注】

- ・アフターサービスのお問い合わせ、ご用命は、取扱販売店または弊社カスタマーサービスへご連絡ください。
- ・取扱説明書は大切に保管してください。

クロダニューマティクス株式会社

289-2505 千葉県旭市鎌数 10243  
 カスタマーサービス TEL 0479-64-2282  
<http://www.parkerkuroda.com>